

## 第2回全体会「熟議」開催（9／13） ～「地域との関わり」の視点から～

9月13日（水）18：15より、矢吹町複合施設（KOKOTTO）マルチルームにて、「矢吹町学校運営協議会第2回全体会」が開催されました。

「熟議」（前半）では、今年度のテーマに基づく前半の取組について、各部会から実践発表が行われました。また、今年度から実施されている「オープン参加部会」に参加した感想や、昨年度からの課題となっている「地域を巻き込むため」の方策等についても、各部会の実態に応じたアイディア等が出され、委員同士互いに学び合う時間となりました。

特に、日頃から児童の登下校の様子を見守ってくださる「見守り隊」の方に、授業を見ていただき、その後に話し合いを行うことを考えている部会や、今後、地域の方を対象とした「教育講演会」を実施予定の部会もあり、具体的な内容等について話がありました。

また、矢吹中学校部会からは、中学生の「あいさつ」の状況が大変良いのは、幼稚園・小学校からの積み重ねの成果であるという声が聞かれました。幼小連携についても、「鼓笛パレード」や「マラソン大会」等の機を捉えて積極的に行われてきており、そのことが「小1ギャップ」解消のための足がかりともなっているという意見もありました。

「基本的な生活習慣」の定着が、子どもたちの取組のベースとなることについても、再確認する機会となりました。

「熟議」（後半）では、前半の各部会からの発表や話し合いを受けて、今後の各部会の取組の方向性等について確認しました。これまでに成果が上がってきている取組については、さらに継続深化させていくことや、成果が上がっていない取組については、方策等を変えることなどの必要性があることについても話し合われました。

その他では、「矢吹町地域学校協働活動事業」の「学校・家庭・地域連携セミナー」の開催等についても案内がありました。CSと連動する組織のセミナーでもありますので、CS委員の皆様の積極的なご参加もお待ちしております。（詳細は、全体会資料D参照）

今年度のCSとしての取組は、実質3ヶ月となりました。来年1月末の「最終部会」、2月中旬の「第3回全体会」では、今年度の取組および成果と課題について、評価を行う予定となっています。





いろいろな人にあいさつができるようになってきた (矢吹小学校区)



メディアコントロールの工夫を考えよう (善郷小学校区)



ほっこりエピソードを集めてみよう (中畑小学校区)



「見守り隊」の方にも授業をみてもらおう (三神小学校)



職場体験をとおして、地域とのつながりを密接に (矢吹中学校)



幼稚園・小学校からの積み重ねが、成果の現れとして中学校の姿に

「やりました」から「やってどうなったのか」(量より質を求める)

※佐久間邦友委員 (講評より) (詳細は別紙参照)